

まちづくり交付金 フォローアップ報告書  
谷山第二地区

平成22年3月

鹿児島県鹿児島市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4- 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	避難場所(公園等)までの平均距離	m	270	140	200	確定	あり	200	H21年5月		改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	谷山第二中央公園と不動寺公園の整備が完了し、コミュニティの場となる公共空間と災害時の避難場所が確保された。	
指標2	緊急車両が離合できる道路の割合	%	43	80	68	確定	あり	68	H21年5月		改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	地区の大部分の道路において、消防車や救急車等の緊急車両が離合できる幅員が確保された。	
指標3	公園のゆとり指数	m <sup>2</sup> /人	0.95	5.80	4.90	確定	あり	4.90	H21年5月		改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	谷山第二中央公園と不動寺公園の整備が完了し、コミュニティの場となる公共空間と災害時の避難場所が確保された。	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2- から転記 全ての指標について記入

フォローアップの必要のある指標について記入

全ての指標について記入

様式4- その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	消火活動範囲の拡大	%	69.3	/	83.4	確定	/	83.4	H21年5月	/	改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	道路が整備されたことにより、新たに消火栓が設置され、地域の防災性が向上した。	
その他の数値指標2	安全な通学路の割合	%	0.0	/	64.9	確定	/	64.9	H21年5月	/	改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	道路が整備されたことにより、児童、生徒等の通学及び地域の安全性が向上した。	
その他の数値指標3	視覚障害者誘導用ブロックの整備延長	m	1,648	/	4,230	確定	/	4,230	H21年5月	/	改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	道路整備に併せて視覚障害者誘導用ブロックを設置したことにより、視覚障害者に対する安全性が向上し、戸外活動の場が広がった。	
その他の数値指標4	住民の安心・安全満足度	%	39.2	/	84.8	確定	/	85.1	H21年5月	/	改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	まちづくり交付金や関連事業の実施により、公共施設の整備改善が図られ、地域住民の安心・安全に対する満足度が高まった。	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2- から転記 全ての指標について記入

フォローアップの必要のある指標について記入

全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4 - 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5- に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	児童、生徒等の通学等の安全確保	土地区画整理事業により都市計画道路等を整備した。また、公安委員会により信号機、横断歩道、交通標識が設置された。	歩道が整備され、安全性が向上した。また、道路照明、信号機、横断歩道、交通標識が設置され、歩行者の交通安全が図られた。	整備された道路照明等の定期的な保守点検
	整備改善された公園等の活用	整備された公園が地域防災計画で避難場所として位置づけられた。	地域防災計画に避難場所が追加され、本地域における安全対策が強化された。	避難場所や避難経路の住民への周知
	公園でのゆとりある空間の確保	公園利用のマナーについて看板を設置し、周知を図った。	公園利用のマナーの看板により、周知が図られている。また、公園が地域住民の憩いの場として活用されている。	公園利用のマナーを持続
	良好な住環境の維持	整備された道路、公園等で定期的な清掃、点検、補修等を行った。	定期的な清掃、点検、補修により、良好な住環境が維持されている。	地域住民、町内会等の積極的な参加による公園等の清掃・管理
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	住環境の改善	本地区の西側に公共施設の整備が十分でない箇所が残されていることから、都市再生整備計画(2期)を作成した。	作成した都市再生整備計画(2期)に基づき、まちづくり交付金事業を引き続き21年度より開始した。	公共施設の整備が十分でない箇所の整備改善
	交通安全対策	本地区の交通安全を確保するため、都市再生整備計画(2期)を作成した。	作成した都市再生整備計画(2期)に基づき、まちづくり交付金事業を引き続き21年度より開始した。	公共施設の更なる整備改善

事後評価シート 添付様式5- から転記

様式4 - フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項